



1



2

葉山館開館10周年

# 戦争/美術

## 1940-1950

モダニズムの連鎖と変容

### WAR/ART 1940-1950

Sequences and Transformations of Modernism



3

2013年

7月6日(土)ー10月14日(月・祝)

前期: 7月6日(土)ー8月25日(日)

後期: 8月27日(火)ー10月14日(月・祝)

休館日: 月曜日(ただし7月15日、9月16日、9月23日、10月14日は開館)

開館時間: 午前9時30分ー午後5時(入館は午後4時30分まで)

観覧料: 一般1,000円(900円)、20歳未満・学生850円(750円)  
65歳以上500円、高校生100円

\* ( )内は20名以上の団体料金です。

\* 中学生以下、障害者手帳をお持ちの方は無料です。

その他の割引につきましてはお問合せください。

\* ファミリー・コミュニケーションの日:

毎月第1日曜日(今回は7月7日、8月4日、9月1日、10日6日)は、  
18歳未満のお子様連れのご家族は優待料金(65歳以上の方を除く)で  
ご観覧いただけます。

\* 葉山館開館10周年記念無料開館日: 10月11日(金)は、神奈川県立近代美術館で  
開催中の3つの展覧会を無料でご観覧いただけます。

神奈川県立近代美術館 葉山  
The Museum of Modern Art, Hayama

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1  
tel. 046-875-2800

<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>

主催: 神奈川県立近代美術館

■お問合せ先

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1  
tel. 046-875-2800 / fax. 046-875-2968

広報担当: 土居、松尾、鈴木 展覧会担当: 西澤、長門

## 絵画でつなぐ戦前から戦後。1940年代、画家たちはどのような創造の営みを続けていたのか。

1940年代の日本は、戦争という美術家たちにとって非常に困難な時代でありながらも、モダニズムの成熟と転換という豊かな可能性を秘めた時代でもありました。本展は、戦前から戦後の時代を1940年代という時間の経過で捉え、これまで分断されてきた戦前、戦後の日本の美術史を新たな文脈でとらえ直そうという展覧会です。当館のコレクションの根幹を形成する松本竣介、朝井閑右衛門、麻生三郎、鳥海青児、山口蓬春などの戦前戦後をつなぐ作品や資料に新たな照明を当てるとともに、丸木位里、俊夫妻の《原爆の図》に結実するまでの画業など、同時代の広がりも、絵画を中心に紹介します。

総動員体制のもと自由が圧殺され戦争に突入り、敗戦をきっかけにしがらみから解放されるという極端な振れ幅の時代のなかで、優れた才能はどのような創造の営みを続けていたのか、あるいは、中断や挫折を余儀なくされたのか。しなやかに、したたかに、ときに強情に生き抜いた画家たち。彼らの残した作品は1951年に開館した神奈川県立近代美術館の歴史的、文化的背景にほかなりません。葉山館開館10周年を記念して開催する本展は、私たちの美術館活動の出発点の確認作業という性格も備えています。



4



5



6

### 関連企画

#### ● 県立機関活用講座 「戦争／美術」(全5回)

各回午後2時－4時

場所：神奈川県立近代美術館 葉山 講堂

定員：各回70名(申込先着順受付)

受講料：各回1,000円(任意の回数でお申込み可)

\* 申込方法は当館HPをご覧ください。

第1回 7月27日(土)

講師：榎木野衣氏

(美術批評家、多摩美術大学教授)

第2回 8月10日(土)

講師：古川隆久氏

(日本大学文理学部教授)

第3回 8月24日(土)

講師：小沢節子氏(近現代史研究者)

第4回 8月31日(土)

講師：光田由里氏(美術評論家)

第5回 9月7日(土)

講師：坪井秀人氏

(名古屋大学大学院文学研究科教授)

#### ● 学芸員によるギャラリートーク

8月11日(日)、9月8日(日)

各日午後2時－2時30分

申込不要、無料(ただし「戦争／美術

1940-1950」展観覧券が必要です)

#### ● 葉山館開館10周年記念座談会

「これからの美術館」

ゲストを招いて、当館館長とこれからの美術館について語り合う座談会を開催予定です。

10月13日(日) 午後2時－4時

ゲスト：福原義春氏(東京都写真美術館長)

草薙奈津子氏(平塚市美術館長)

聞き手：水沢勉(当館館長)

場所：神奈川県立近代美術館 葉山 講堂

定員：70名

要申込(先着順)、無料

- 夏休み期間中(7月20日－9月1日)に、神奈川県立近代美術館の鎌倉館・葉山館にご来館の18歳以下の方に、オリジナルグッズ「ポータブル・アートミュージアム」のに入った「わくわくゆったりセット」を差し上げます。

### 写真図版

1. 横山大観《日本心神(富士山)》1940年  
紙本着彩 神奈川県立近代美術館蔵
2. 内田巖《鷺》1941年  
油彩、カンヴァス 神奈川県立近代美術館蔵
3. 丸木位里・俊《原爆の図(第一部 幽霊)》  
1950年  
四曲一双屏風 原爆の図丸木美術館蔵
4. 麻生三郎《子供》1949年  
油彩、板 神奈川県立近代美術館蔵
5. 朝井閑右衛門《豊収・誉ノ家族》1944年  
油彩、カンヴァス 横須賀美術館蔵
6. 巖光《静物(雉)》1941年  
油彩、カンヴァス 東京都現代美術館蔵